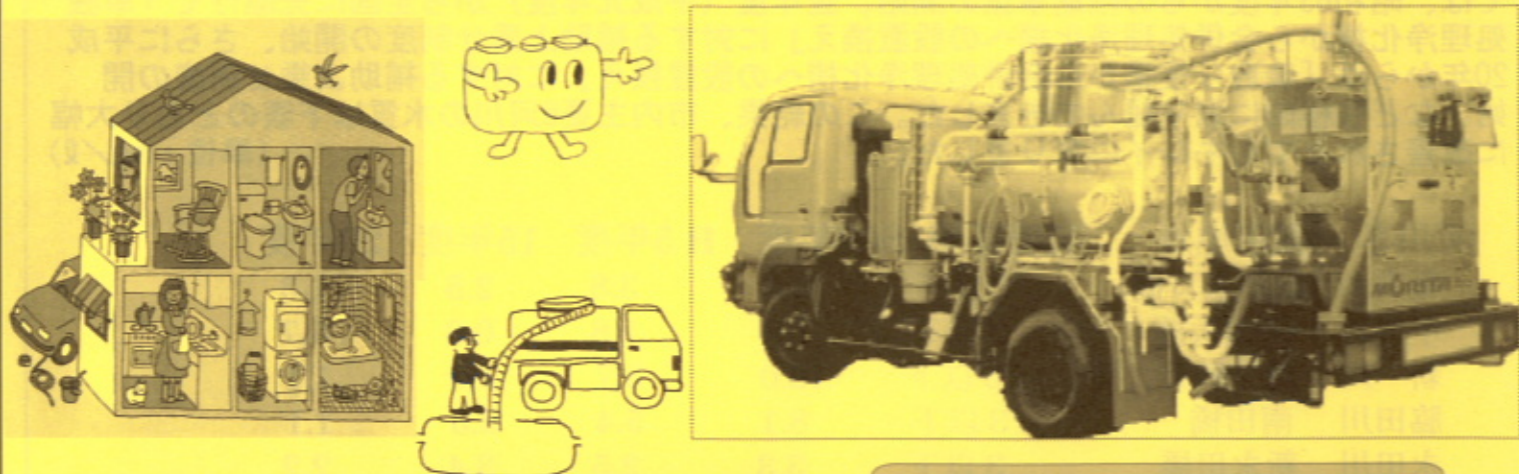


清掃作業時の車両(汚泥濃縮車:バキューム車)について

お客さま(匿名)からのご質問にお答えいたします。

質問、他社さんでは、汲み取った汚泥を乗ってきた車にて汚泥と水とに分けてその水を浄化槽の張り水にしているところもあると聞きましたが、文化社ではその予定はないですか？

回答：現在検討中です。車両が通常の車両より大きく、燃費が非常におちます。また、2台ペアでの作業となる上、注文生産方式でとても高価な車両です。現在、二酸化炭素排出抑制の取り組みも含め、大きな車両でも進入できるお客さまを調査している段階です。お客さまのお宅前は広くても、そこに行き着くまでのカーブや道路の勾配などを含めて調査検討しています。また、お客さまにもご協力願ひ、汲み取り清掃作業訪問月の変更をお願いしている準備段階です。同じ地域へ1回の訪問でより多くの作業ができるように車の移動ロスを少なくするように考えています。



素敵なフォルクスのクラシックカー

春山町上野さま

古い車が大好きで、しかも丁寧に整備をして30年以上経つのに現在でも現役で走っています。

写真の車は昭和53年式で、この外にも数台のクラシックカーをお持ちです。最近の車にない独特の雰囲気もGOODですね



環境にやさしい会社をめざして

KES 認証取得

地球環境に取り組む会社としての認定

弊社は、平成 21年10月1日付けで、特定非営利活動法人・KES 環境機構から、KES 認証登録を受けました。KESとは、企業などの経営にあたって、環境への負荷を管理・低減するための仕組みです。

☆具体的な実践活動☆

- ①燃料使用量の削減
- ②電力・動力使用量の削減
- ③グリーン商品購入の推進
- ④リサイクルの推進
- ⑤環境関連の法令順守
- ⑥社員の環境意識の向上などに取り組みます。



かたいもんぞ

平成15年5月創刊 「かたいもんぞ」は、<http://bunka-inc.jp>にてご覧いただけます。



社長:土屋武美

毎々お世話になりまして感謝申し上げます。ありがとうございます。お知り及びかと存じますが、お客さま宅訪問の有資格者の配置異動を行いました。引継ぎ等万全を期しておりますが、至らぬ点等お気づきの際は、ご遠慮なく申し付けください。また、新任も前任者同様にご指導のほど宜しくお願いいたします。

第
26
号



平成21年11月1日から配布

甲突川クリーン作戦に参加しました

市民の皆さま約1,000が参加！

鹿児島市を流れる甲突川で10月4日、市民約1000人のボランティアが参加して、約1時間あまりごみ拾いなどのクリーン作戦が行われました。

鹿児島市の発表では、燃えるごみが6770キロ、燃えないごみが100キロ集まったとのこと。

弊社からは5名が参加しました。弊社は鹿児島市の「環境管理指定事業所」として、また地域活動を通じて水環境の改善に寄与するとの会社方針から、今後もこうしたボランティア活動に参加いたします。



チェストオー
歌もありましたね〜



鹿児島市の3大行事の一つ 妙円寺詣り



鹿児島3大行事の1つとしても名高い「妙円寺詣り」が、10月24日と25日の2日間にわたり、徳重神社(日置市伊集院町)を中心に行われました。

妙円寺詣りとは、関ヶ原で敵中突破を成した島津義弘公と関ヶ原に向かった薩摩隼人を偲び、薩摩全土より、義弘公の菩提寺である妙円寺(現徳重神社)に詣ったのが、起源とされています。

25日は小雨が降りましたが、鹿児島市などからの徒歩の参拝者が終日途切れることなく、境内や周辺では大勢の人があふれました。

水に優しい、地球に優しい、未来に優しい 浄水イヒ木曹



～平成20年度末汚水処理人口普及率について～

環境省、農林水産省、国土交通省では、平成20年度末の全国汚水処理人口普及状況を取りまとめました。汚水処理人口普及率とは、建物からの汚水（トイレ、台所、洗濯、風呂、洗面等）全てを処理できる合併処理浄化槽や公共下水道等の普及割合を、人口比で表した指標です。数値が高いほど生活雑排水（台所、洗濯、風呂等の排水）が適切に処理されており、数値が低いほど生活雑排水が未処理で放流されていることとなります。このため、地域の水環境を改善するためには、汚水処理人口普及率を高めること、特に合併処理浄化槽の普及に大きな役割が期待されています。

1 全国の汚水処理人口普及率は84.8%

全国の汚水処理施設の処理人口は、平成20年度末で1億774万人となり、これを総人口に対する割合でみた汚水処理人口普及率は84.8%となりました。

◎汚水処理人口普及率

・公共下水道	9,241万人	72.7%
・合併浄化槽	1,127万人	8.9%
・農業集落排水施設	374万人	2.9%
・コミュニティプラント	31万人	0.2%
計	10,774万人	84.8%

※残りの15.2%（1千934万人）は、単独処理浄化槽やくみ取り便所などを使用している人口です。



2 鹿児島県の汚水処理人口普及率は66.4%

同様に、鹿児島県の汚水処理施設の処理人口は、平成20年度末で114万9千人となり、総人口に対する割合でみた汚水処理人口普及率は66.4%（全国41位）となりました。

◎汚水処理人口普及率

・公共下水道	66万3千人	38.3%
・合併浄化槽	43万8千人	25.3%
・農業集落排水施設	4万4千人	2.5%
・コミュニティプラント	4千人	0.002%
計	114万9千人	66.4%

※残りの33.6%（58万人）は、単独処理浄化槽やくみ取り便所などを使用している人口です。



3 川がこんなにキレイになりました～鹿児島市～

汚水処理人口普及率は89.1%全国の汚水処理人口普及率は84.8%

昭和60年頃の鹿児島市内の川の水質状況は、急激な人口増加と宅地化により、水質環境基準を大幅にオーバーする深刻な状況にあり、この状況を改善するため、鹿児島市は公共下水道の整備及び合併処理浄化槽の普及に取り組んできました。特に合併処理浄化槽の普及については、昭和63年度からの補助事業の開始、翌年度（平成元年度）から全国に先駆けて「単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への設置換え」に対する補助上乗せ制度の開始、さらに平成20年からは「汲取り便槽から合併処理浄化槽への設置換え」に対する補助上乗せ制度の開始、など積極的に取り組んできました。この結果、市内主要6河川の水質は下表のとおり大幅に改善されとてもキレイになりました。（単位：mg/l）

河川名	測定地点	環境基準	S60年度	H5年度	15年度	20年度
稲荷川	水車入口橋	2以下	8.0	3.8	2.5	1.3
甲突川	河頭大橋	2以下	1.6	1.8	0.8	0.7
新川	鶴ヶ崎第2橋	3以下	12.0	3.7	1.6	1.1
脇田川	南田橋	3以下	8.1	5.4	2.3	1.1
永田川	新永田橋	3以下	3.3	2.5	3.4	2.2
和田川	潮見橋	3以下	17.0	2.7	1.5	1.0

資料:鹿児島市

第7回 全国環境連全国大会開かれる 鹿児島市

全国環境連（全国一般廃棄物環境整備協働組合連合会）の全国大会が平成20年10月16日、鹿児島市内のホテルで開催されました。全国環境連とは、一般廃棄物処理業者で構成する全国組織で、本大会には全国から約600名が参加（弊社も会員として参加）しました。

本大会は「ふるさとの健やかな水環境 浄化槽」をテーマに、国・地方及び関係業界が協働して、循環型の社会づくりを目指し実現することを目的に開催されたものです。

大会には伊藤県知事や森鹿児島市長をはじめ、多くの来賓の方々が出席されました。全国からご参集の方々に、焼酎・黒豚料理やキビナゴなど鹿児島の特産品が披露されるとともに、薩摩琵琶やハンヤ踊りなどが披露され鹿児島を全国へPRする機会でもありました。

